

## 国際交流委員会

日本医学物理学会 会長 殿

平成 23 (2011) 年度の活動につき、下記の通り報告します。

報告者氏名         福田 茂一        

委員 委員長◎ 副委員長○ 顧問コ	福田 茂一◎、石川 正純、小澤修一、豊福 不可依、藤田 勝久、鈴木 義行、 水野 秀之（担当理事）、稲邑 清也コ
今年度課題	<p>(1) WC 2 0 1 2 (中国・北京、2012 年 5 月 26 日－31 日) において、若手会員に対して研究成果の発表を奨励するための資金援助を行う。</p> <p>(2) 国際交流の拡大を図る。</p> <p>(3) 英語ウェブページのあり方について検討する。</p> <p>(4) 他団体との連携を図る。</p>
委員会開催 履歴	<p>4 月 9 日 於：パシフィコ横浜 東日本大震災により中止</p> <p>9 月 29 日 於：九州大学医学部百年講堂 出席 6 名</p>
総括	<p>(1) 10 月 25 日 「「WC 2 0 1 2 研究成果報告奨励金」の募集を告知。 3 月 31 日現在、13 名の応募あり。</p> <p>(2) A A P M での日本人医学物理士交流会に参加。今後協力する方向で検討。 医学物理学会学術大会でアジアから講演者を招待することを検討。第 104 回学術大会（筑波）で国際交流セッションを設ける予定。</p> <p>(3) 英語ウェブページには国外の人が知りたい情報を載せる。また、海外からの問い合わせ専用のメールアドレスを設けて、関係者に展開するしくみをつくる。今後広報委員会と連携を密にする。</p> <p>(4) 医学物理士制度については、医学物理士認定機構の渉外対応委員会との連携を図る。</p>